

「対話のことば」を使って日々の相談、かかわりを振り返る

～日頃の相談で大切にしていること、悩みを共有し、学び合おう～

コロナ以降さらに出口の見えない課題が複合化した困難ケース対応に追われる日々。
相談員として、関係機関と連携して、日々スキルアップして、支援技量を拡充していくことが求められています。

日頃の相談場面での一つひとつのかかわり方があらためて問われてきている一方で、そのことを振り返り、スキル共有する時間は限られてしまっているように感じます。

当事業の研修でも活用している「対話のことば」カードを使い、日頃、大切にしていることや苦手なことを参加者同士で語りあい、日頃の相談ノウハウを学び合う場を企画しました。昨年の研修にご参加いただいた方、初めての方でもご参加いただけます。

<「対話のことば」とは？>

問題を解消する力をもつ対話として実績のある「オープンダイアログ」をもとに、対話という行為を紐解き、その心得を30の「ことば」で紹介しています。

対話とは何かを理解し、より多くの方が対話の力を活かせるよう、対話に取り入れていくことができる考え方を「パターン・ランゲージ」を用いて体系化した一冊です。

日 時： 2025 年 11 月 12 日(水) 13:30 ～ 16:00

会 場： 藤沢市役所 本庁舎5階 市民利用会議室 2

講 師： 慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員

金子 智紀

参加費： 無料

申込み： 藤沢市就労準備支援事業(いきいき福祉社会&インクルージョンネットかながわ)

rapport-syuurou@rapport.or.jp

問合せ 山崎(080-5763-0046) ・ 吉野(080-4471-0792)

